

グリーンボンド発行に向けた認証を取得しました

福岡市は、令和2年2月に「ゼロカーボンシティ」を表明し、脱炭素社会の実現に向け2040年度をめざしたチャレンジを進めており、その取り組み実施のための資金調達の一つとしてグリーンボンドを活用することとしています。今回、グリーンボンド発行の前提となる、第三者機関からの認証を取得しましたのでお知らせします。

なお、令和3年度は下記概要のとおり発行する予定です。

グリーンボンドの発行を契機として、脱炭素社会に向けた市民、事業者、金融機関など様々な主体とのパートナーシップによる持続可能な社会実現に向けた取り組みを進めてまいります。

(※) グリーンボンド：環境改善効果等がある事業に限定して発行する債券

グリーンボンド適合認証の概要

対象プロジェクト、資金管理方法、レポーティングの方法等について定めた「福岡市グリーンボンド・フレームワーク」が第三者機関として選定した株式会社格付投資情報センター（R&I）により、国際資本市場協会（ICMA）によるグリーンボンド原則2021及び環境省グリーンボンドガイドライン2020年版に適合していると認証されました。

■ 福岡市グリーンボンド対象プロジェクト

	プロジェクト分類名	対象プロジェクト
①	再生可能エネルギー	市有施設への再生可能エネルギー設備導入
②	省エネルギー	市有施設への省エネ性能の高い機器等の導入
③	汚染の防止と管理	ごみ処理施設整備、下水道施設整備
④	自然資源・土地利用の持続可能な管理 / 生物多様性保全	公園整備
⑤	クリーンな輸送	地下鉄事業
⑥	持続可能な水資源管理	水道事業
⑦	気候変動への適応	水害対策事業、道路整備（緊急輸送道路整備や排水性・透水性舗装）
⑧	グリーンビルディング	市有施設の新築、改修

令和3年度福岡市グリーンボンドの概要

発行予定額	50億円
年限	10年（満期一括償還）
発行時期	令和4年1月以降
資金使途	①②⑧博多区新庁舎整備事業、⑤営業線改良事業、 ⑦雨水整備レインボープラン天神・雨水整備 Do プラン2026
購入対象	機関投資家



【問い合わせ先】

発行に関すること：財政局財政部総務資金課 高木

TEL：092-711-4162

脱炭素に関すること：環境局環境政策部環境・エネルギー対策課 坂口

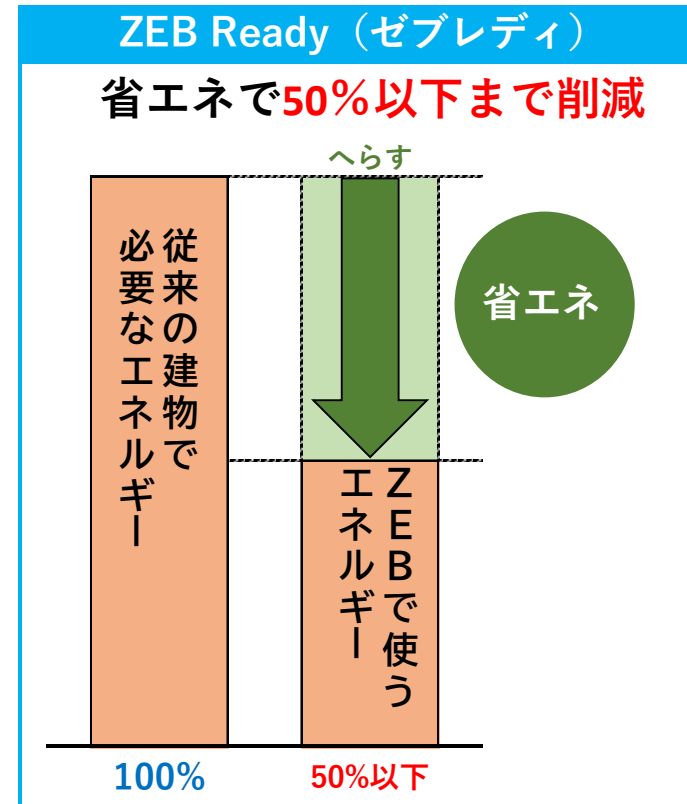
TEL：092-711-4281

博多区新庁舎整備事業

プロジェクト分類名	グリーンビルディング
事業概要	博多区庁舎建替え(BELS認証(☆☆☆☆☆)・ZEB Ready取得)
レポーティング項目	環境認証の取得状況



博多区新庁舎完成予想図



営業線改良事業

プロジェクト分類名

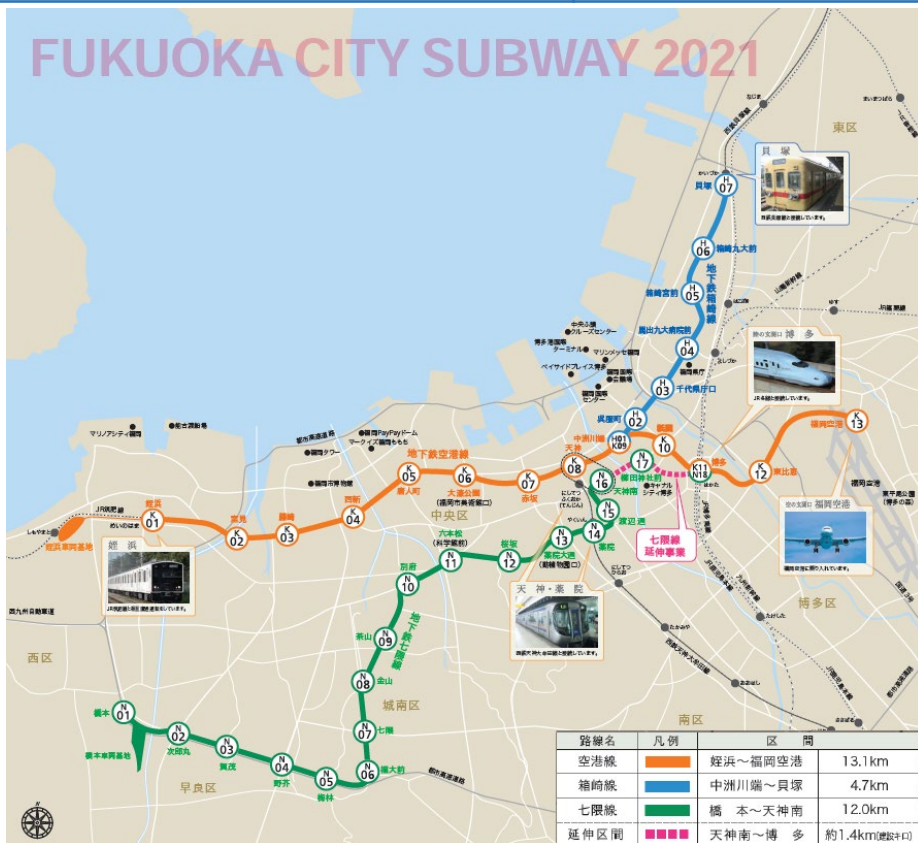
クリーンな輸送

事業概要

地下鉄施設の改良工事及び設備更新、新車両導入事業等

レポーティング項目

輸送人員の推移、地下鉄があることによるマイカーやバス等他の交通機関からのCO2抑制量(t-CO2/年)



～ 福岡市地下鉄車両 ～

空港・箱崎線

1000N系



2000N系



七隈線

3000系



3000A系



雨水整備レインボープラン天神

プロジェクト分類名	気候変動への適応
事業概要	天神周辺地区の浸水対策(整備水準79.5mm/hr) 雨水排水施設、雨水浸透施設の整備 (第2期事業期間令和元年度～令和8年度)
レポート項目	整備延長(m)

総合的な浸水対策

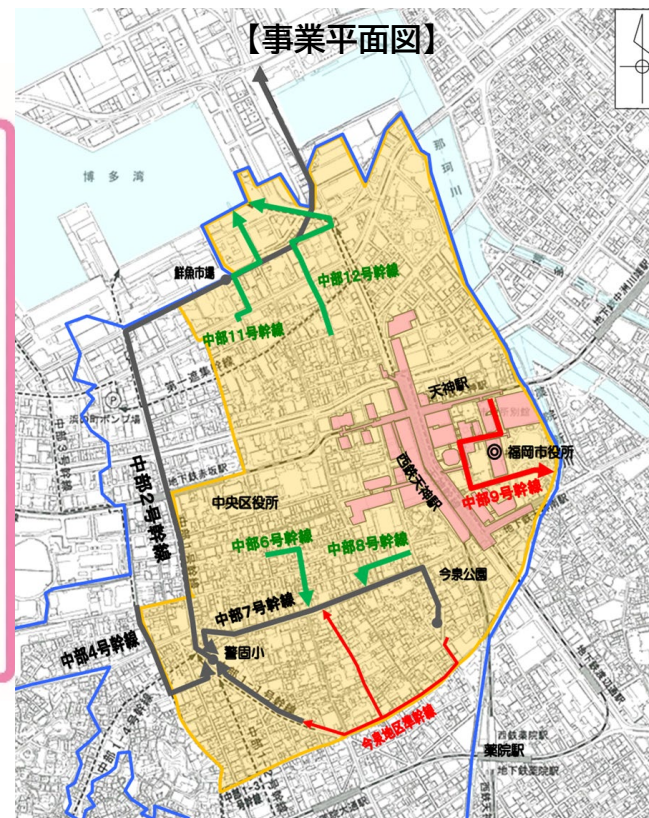
●雨水整備水準

(時間雨量) **59.1mm → 79.5mm**

雨水整備水準 79.5mm/時間



※雨水整備にあたっては、時間雨量59.1mm(10年確率)に対応した施設整備を優先的に行い、平成11年6月29日の降雨である時間雨量79.5mmを将来的な目標とします。



【天神周辺の浸水状況(H11.6.29)】



【シールドマシン】

雨水整備Doプラン2026

プロジェクト分類名	気候変動への適応
事業概要	重点地区における浸水対策(整備水準59.1mm/hr) 雨水排水施設の整備等 (事業期間令和元年度～令和8年度)
レポーティング項目	整備延長(m)

浸水地区の対策

※時間雨量 59.1mm 対応

局所的対策

※工事規模が小さく短期間に効果が表れる対策

局所的対策



横断側溝の設置

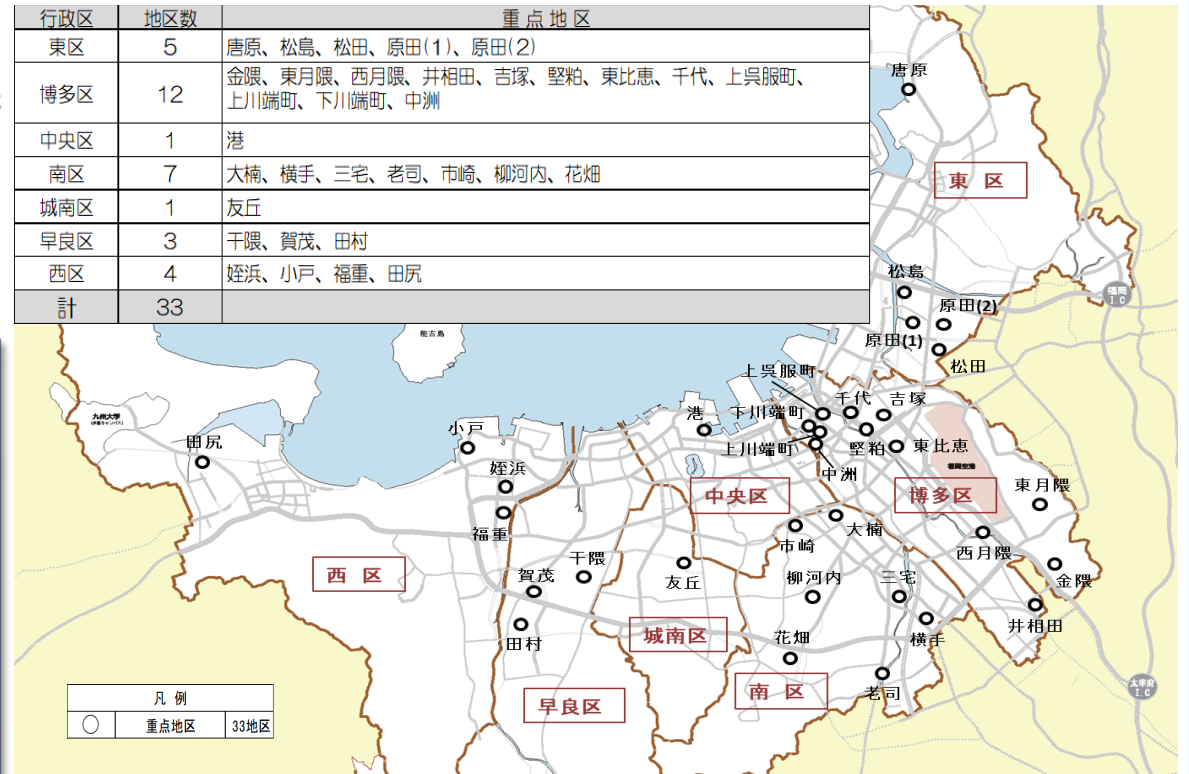
抜本的対策

※断面の大きな幹線など期間を要する対策

抜本的対策



幹線の整備



【重点地区の箇所図】